

KIMOTO

株主通信

平成26年3月期（第54期）

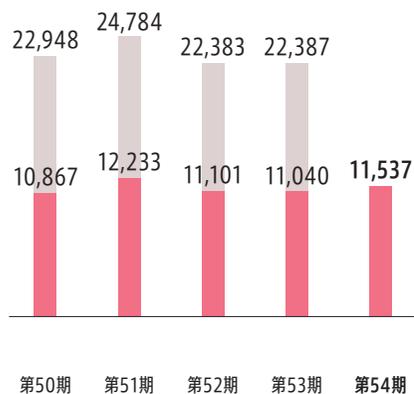
第2四半期

[証券コード: 7908]

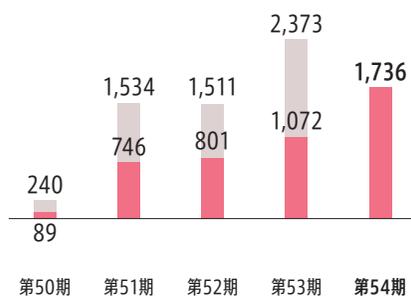
決算ハイライト [連結]

第2四半期 ■ 通期 ■ 単位:百万円

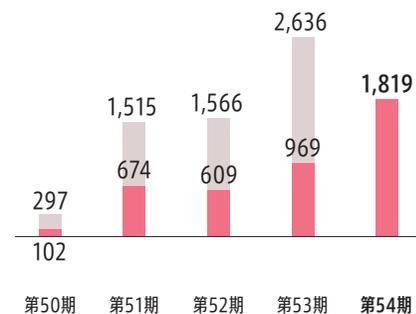
売上高



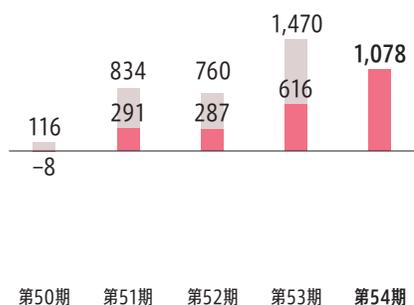
営業利益 又は 営業損失



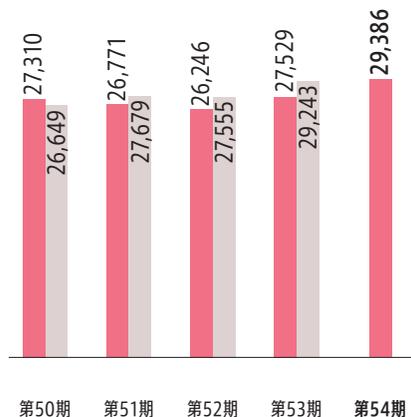
経常利益 又は 経常損失



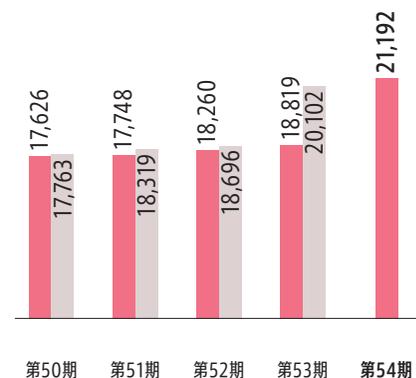
純利益 又は 純損失



総資産



純資産



株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成26年3月期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から9月30日まで）の決算をご報告申し上げます。

当社グループは、タッチパネル用ハードコートフィルムを中心としたフラットパネルディスプレイ向け製品を戦略製品と位置付け、その開発と販売に注力してまいりました。営業面においては、エレクトロニクス製品の世界的な製造拠点である東アジア地域に注力すべく、中国の深圳及び韓国のソウルに支店を開設し、積極的な営業を展開いたしました。また、グループを挙げた経費削減を継続し、経営効率のさらなる改善を進めています。

工程用粘着フィルムの販売は、エレクトロニクス部品製造業向けに副資材として堅調に推移しました。また、スマートフォン、タブレットPC向けに他のFPD-5製品（Flat Panel Display 5品目）の販売も堅調に推移したことにより増収増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,537百万円（前年同四半期比4.5%増）、営業利益は1,736百万円（同61.8%増）、経常利益は1,819百万円（同87.6%増）、四半期純利益は1,078百万円（同74.9%増）となりました。

リーマンショックの翌年に社長を拝命して以来、百年継続する企業創りを目指し、技術開発型企業として創業の原点に戻り、世の中のお役に立てる製品をお取引先様にご提供できるよう取り組んでまいりました。おかげさまで2013年度上半期を増収増益で折り返すことができました。これもひとえに株主の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

これから3年は、急速に変化する時代の流れにしっかりと対応できる体制づくりを進めていきます。技術と品質にはとことんこだわり、地域や組織へのこだわりをなくすことで、事業スピードを速め、より効率的な経営を目指してまいります。

これからも、末永くお付き合いいただける企業を目指してまいりますので、株主の皆様には、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長
木本 和伸

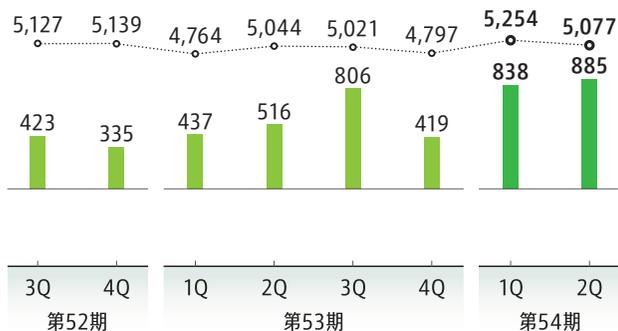


セグメント別概況

日本

工程用粘着フィルムの販売は、エレクトロニクス部品製造業向け副資材として堅調に推移しました。また、スマートフォンやタブレットPC向けに他のFPD-5製品 (Flat Panel Display 5品目) の販売も堅調に推移したことにより増収増益となりました。

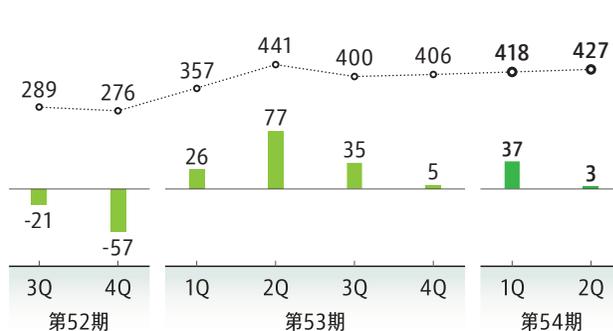
これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,332百万円 (前年同四半期比5.3%増)、営業利益は1,724百万円 (同80.7%増) となりました。



北米

ハードコートフィルムの販売は、タッチデバイス保護用として堅調に推移しましたが、刷版用フィルムなどの販売が減少したことにより増収減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は845百万円 (前年同四半期比5.7%増)、営業利益は41百万円 (同60.3%減) となりました。

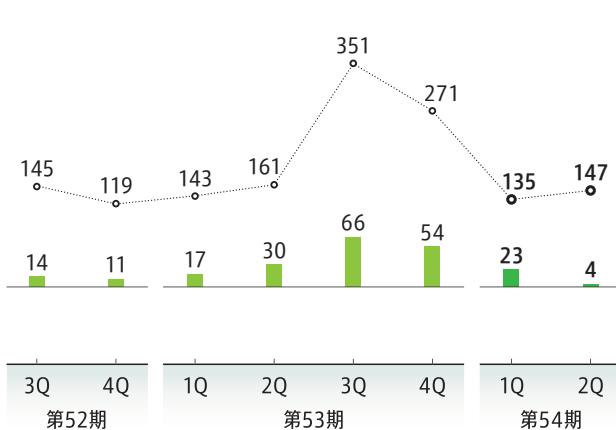




東アジア

工程用粘着フィルム及びTV向け液晶バックライト用フィルムの販売が減少したことにより減収となりました。

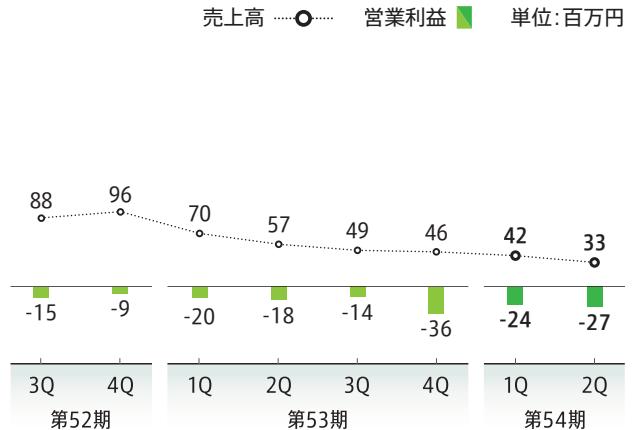
これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は283百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益は27百万円（同42.0%減）となりました。



欧州

フラットパネルディスプレイ向け製品の販売は微増したものの、中小型インクジェットプリンターの販売終了及びTV向け液晶バックライト用部材加工の受注を終了したことにより減収となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は76百万円（前年同四半期比40.6%減）、営業損失は51百万円（前年同四半期の営業損失は38百万円）となりました。



連結財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表

[百万円]

資産の部	当第2四半期末	前期末
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
流動資産	20,435	20,780
現金及び預金	11,944	12,079
受取手形及び売掛金	5,632	5,994
商品及び製品	878	802
仕掛品	791	908
原材料及び貯蔵品	639	486
繰延税金資産	456	452
その他	148	114
貸倒引当金	△55	△59
固定資産	8,951	8,463
有形固定資産	6,536	6,051
建物及び構築物（純額）	3,494	3,529
機械装置及び運搬具（純額）	1,156	1,287
土地	912	914
建設仮勘定	635	21
その他（純額）	338	299
無形固定資産	112	97
投資その他の資産	2,301	2,313
投資有価証券	1,346	1,224
その他	1,131	1,260
貸倒引当金	△176	△170
資産合計	29,386	29,243

負債の部	当第2四半期末	前期末
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
流動負債	6,031	6,926
支払手形及び買掛金	3,285	4,150
1年内返済長期借入金	350	409
未払法人税等	705	695
賞与引当金	450	400
その他	1,240	1,271
固定負債	2,162	2,214
長期借入金	227	382
退職給付引当金	1,825	1,740
その他	109	91
負債合計	8,193	9,141
純資産の部		
株主資本	21,017	20,148
資本金	3,274	3,274
資本剰余金	3,427	3,427
利益剰余金	14,921	14,052
自己株式	△605	△605
その他の包括利益累計額	174	△46
その他有価証券評価差額金	337	255
為替換算調整勘定	△162	△301
純資産合計	21,192	20,102
負債純資産合計	29,386	29,243

連結損益計算書

[百万円]

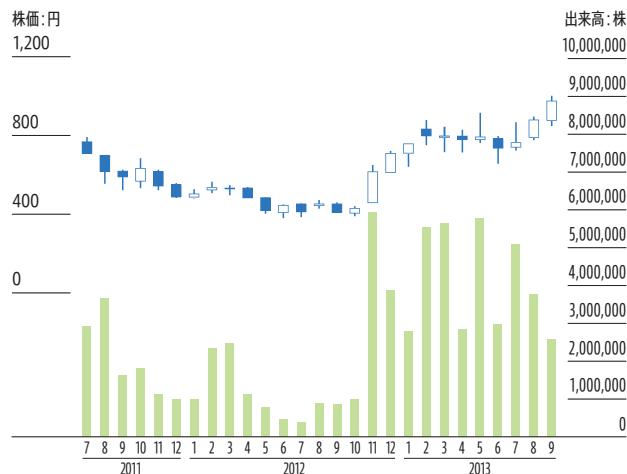
	当第2四半期(累計) (平成25年4月1日 ～9月30日)	前年同期 (平成24年4月1日 ～9月30日)
売上高	11,537	11,040
売上原価	7,310	7,493
売上総利益	4,227	3,546
販売費及び一般管理費	2,490	2,474
営業利益	1,736	1,072
営業外収益	93	40
営業外費用	9	143
経常利益	1,819	969
特別利益	4	0
特別損失	18	126
税金等調整前四半期純利益	1,805	843
法人税等	727	226
少数株主損益調整前四半期純利益	1,078	616
四半期純利益	1,078	616

連結キャッシュ・フロー計算書

[百万円]

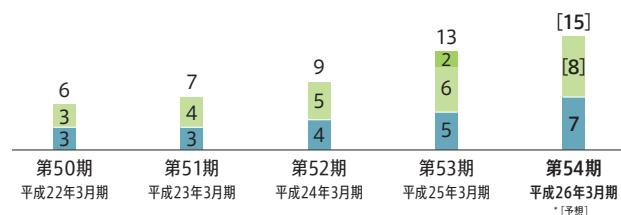
	当第2四半期(累計) (平成25年4月1日 ～9月30日)	前年同期 (平成24年4月1日 ～9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	873	730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△686	553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△421	△504
現金及び現金同等物に係る換算差額	98	△168
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△137	610
現金及び現金同等物の期首残高	11,896	9,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,759	10,264

株価の推移



1株あたり配当金

中間 ■ 期末 ■ 記念 ■ [円]



[注] 第53期期末配当金につきましては、1株当たり普通配当金6円と創立60周年記念配当2円を加えた8円とさせていただきます。

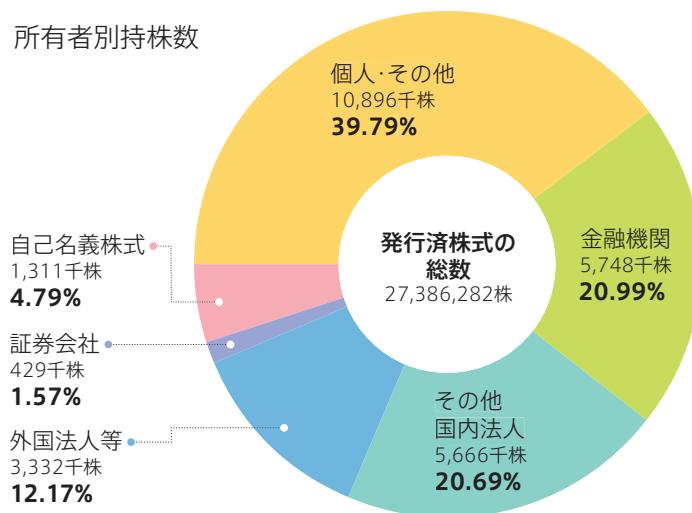
配当政策

連結ベースでの業績に応じた利益配分の指標として、年間連結配当性向20%以上を基準とし、目標値は30%を掲げています。

株式の状況 [平成25年9月30日現在]

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数 27,386,282株
 株主数 4,176名

所有者別持株数



大株主

株主名	持株数 [千株]	持株比率 [%]
きもと共栄会	2,677	10.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,978	7.59
株式会社精和	1,801	6.91
きもと従業員持株会	1,571	6.03
木本和伸	1,191	4.57
東レ株式会社	1,052	4.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	929	3.57
株式会社三菱東京UFJ銀行	820	3.14
東京中小企業投資育成株式会社	742	2.85
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	556	2.13

[注] 当社は自己株式を1,311千株保有していますが、上記大株主からは除外しています。

・持株比率は自己株式を控除して計算しています。

・信託銀行等の信託業務に係る株式数については、当社として網羅的に把握することができないため、株主名簿上の名義での保有株式数を記載しております。

会社の概要

名称	株式会社きもと
所在地	〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
設立	昭和36年2月9日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● 電子・電気機器用、プリント回路用、光学機器用、情報記録用、環境測定用等各種フィルムの製造及び販売● コンピュータ出力用、設計用、印刷用、サイン・グラフィックス用等各種フィルム並びに用紙の製造及び販売● 航空写真及び諸種図面の撮影並びに複製に関する事業● 測量、デジタル写真測量、地図編纂、地図印刷● コンピュータ情報処理サービス並びにソフトウェアの開発及び販売● 農産物の生産、加工及び販売● 酒類の販売
従業員	610名(平成25年9月末)
取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行、(株)みずほ銀行、(株)りそな銀行 他
営業拠点	国内／札幌、仙台、筑波、東京、名古屋、大阪、福岡 海外／台湾(台北)、韓国(ソウル)
工場	三重県(いなべ市)、茨城県(古河市)
研究所	埼玉県(さいたま市)
役員	代表取締役社長 木本和伸 常務取締役 笹岡芳典 下里桂司 安田 茂 常勤監査役 関 功 監査役 柏原慶憲 蘆原 信

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日及び9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
特別口座の場合	<ul style="list-style-type: none">● 郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社証券代行部● 電話問合せ先 0120-288-324(フリーダイヤル)● お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店● 公告掲載新聞 日本経済新聞

